

福岡市 A社（製造業）

〈受講者 I〉

FF加工について、切削負荷を一定にし切粉を噛み込ませないようにし、刃先の温度の上昇を抑制することで、溶着、炭化を防ぎ、工具寿命の低下抑制になることを学びました。

普段の加工では、45°のカッター使用が多いが、切込角の特性として、背分力（上への力）が大きくなり、薄物のワーク加工には不向きで、たわみが生じやすいことを知り、加工するワークによって、使い分けることが大事だということを知りました。

〈受講者 I〉

今回受講させて頂き、マシニングセンターに関する知識が深まりました。

特に、高速回転、高速送りにするメリットや、エンドミル加工する際のポイントに関して、とてもよく理解することが出来ました。

受講を通じて学んだことを、今後の作業に活かし、加工精度の向上と、加工時間の短縮が出来るよう、チャレンジしていきたいと思いました。

【受講企業より】

今回、2名受講させて頂き、誠にありがとうございました。

1名は中堅で、もう1名は高校新卒から入社して3年目の社員です。

社内の研修や普段の実務経験では得難い、貴重な経験になるのではないかと思います。受講をお願い致しました。

こちらの想定どおり、本人の受講後コメントを確認すると、とても有意義な講習になったと感じております。

社内とは違う雰囲気や、社外の指導者の方に教えを乞うことは、とても勉強になると思っていますので、今後もこういう機会がございましたら、是非参加させて頂きたいと存じます。

引き続き、何卒よろしくお願い致します。

八 女 市 B社（製造業）

仕事ではプラスチックを加工しているので、鋼材とは扱い方が違う部分もあることは感じましたが、加工する上での負荷や切削熱の考え方など、普段は感覚で捉えていたことも考え方を学べたのはいい勉強になりました。

また、デモ加工では加工条件での仕上がりの違いを実際確認出来て、学んだことの理解度が高まりました。

職場で活かせる部分の考え方は、自分だけでなく周りにも共有し、今回得た見識を自身の成長にも活かせるように取り組んでいきたいです。

築 上 郡 C社（製造業）

FF加工について、基礎的な理論、実際に加工するための、工具選定、加工条件の求め方まで学べて大変良かったです。

これを参考にし、現場で対応していたやり方以外の選択肢も検討していきたいと思います。

【受講企業より】

加工に関する新しい手法を学ぶことを目的とし、社内で行っている高難度な金属部品の加工の効率化を目指す為、今回受講した次第です。

既存の加工方法以外を外部から取り入れるいい機会となるので、今後も受講内容に応じて参加していきたいと思います。

令和6年度 ものづくり生産性向上中核人材育成事業（金型分野）

「高品位切削加工の基礎とポイント」受講者の声

遠賀郡 D社（製造業）

将来的に多軸加工を進めていく上で必要な知識を得ることができると思い、本講座を受講させて頂きました。

FF加工を学び、加工面精度を上げるためには熱の発生を抑制することや切削負荷の変動を抑えることなど通常の加工にも役立つ情報を得ることができました。

また、メーカーの方が経験したことを基に工具や加工方法など詳しく教えて頂き、デモ加工では加工直後の加工面の違いを体験できるところがとても良かったと思います。

【受講企業より】

この度は、貴重なご講座に参加させて頂きまして誠にありがとうございました。

弊社に於いても技術力向上は大きな課題の一つと捉えておりますので今回の講座は非常に有意義なものであったと感じております。

また何か機会がございましたらお声がけ頂けると幸いです。